

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	法人番号	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期間	事故原因	事故原因	再発防止措置	事故通知書1	事故発生日	品目分類コード	品目	備考	
A202000172	2020/06/01	温水洗浄便座				11.火災	事業所で当該製品を換装する火災が発生した。(事故発生地：神奈川県)		○当該製品は、便座上部に取り付けられたヒーターが焼損崩壊し、上部に換装による重量700gの荷が掛かっていた。○この重量の衝撃で便座に引き起こされた振動により、接続した部分が便座上部のヒーター線をも押し潰す状態となっていた。○ヒーター線が焼損崩壊部からアンモニア系薬品の反応が認められた。●当該製品は、便座部と取り替え易い構造に加わり、使用に伴い電線が断れていたものの、継続使用したため、断れた電線の部分のヒーター線も押し潰して断線し、更に、液体が浸入して導通が継続したことで、近隣の電線が断れたことと想定される。なお、取扱説明書には、「風呂にひびが割れが入っている状態でも使い続けられない」と記載されている。	1	経済産業省 非重大製品事故(2020-0172)	2020/06/15	01	家庭用電気製品			
A201901201	2020/02/20	温水洗浄便座	QW-302PIH	(株) Deto ((株) クラシアンブランド)		11.火災	遊技施設で当該製品を換装し、閉店を汚損する火災が発生した。(事故発生地：秋田県)		調査の結果、○本体から便座ユニット及び便ふたにかけて換装していた。○本体はカバーが脱落し、メイン基板周辺の換装が著しく、一部脱落していた。○便座ユニット及び便ふたは本体メイン基板割付用の換装が著しく、一部脱落していた。○メイン基板の換装は著しいが、基板は異常なほどであり、原因が特定されなかった。○電源コード及びメイン基板への接続コネクタに異常は認められなかった。○その他残存する電気部品に出力の換装は認められなかった。●当該製品は、残存する電気部品に出力の換装は認められなかったが、換装が著しく、確認できない部品があったことから、製品設計が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	1	経済産業省 重大製品事故(2019-1201)	2020/03/04	01	家庭用電気製品			
A201901008	2019/12/22	温水洗浄便座	CH1301WS	パナニク (株)		11.火災	当該製品を清掃し、閉店を汚損する火災が発生した。(事故発生地：福岡県)		調査の結果、○当該製品の換装は著しく、ほぼ全部をどめていない状態であった。○ヒーター線は崩壊しており、一部のヒーター線は確認できなかったが、崩壊部に溶接機は認められなかった。○便座を閉鎖する2つのモーターのうちの1つと、操作基板等の電気部品は確認できなかった。○制御基板、乾燥機部、イオン発生部のその他の電器部品に出力の換装は認められなかった。○電源コード及び制御基板への接続コネクタに異常は認められなかった。●当該製品は残存する電気部品に出力の換装は認められなかったが、換装が著しく、確認できない部品があったことから、製品設計が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	1	経済産業省 重大製品事故(2019-1008)	2020/01/14	01	家庭用電気製品			
A201900654	2019/09/21	温水洗浄便座	TCF975L	東陶機器 (株) (現 TOTO (株))		11.火災	当該製品から発生する火災が発生した。(事故発生地：大阪府)		当該製品は、長期使用(20年)により、流調ユニットから漏水が発生し、濡れた水がヒーター基板に掛かり、形換不良が発生したことでコントロール基板の確圧回路が過熱高圧となって異常発熱したものと想定される。	1	経済産業省 重大製品事故(2019-1290)	2019/10/21	01	家庭用電気製品			
A201900607	2019/10/02	温水洗浄便座	TCF975	東陶機器 (株) (現 TOTO (株))		11.火災	当該製品を換装する火災が発生した。(事故発生地：岡山県)		事故原因は、コントローラー基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部にメッキ不良があり、使用中の振動及び衝撃によりメッキが剥がれてコネクタ部分が接触不良となり発熱し、その影響により、コントローラー基板上のほんのり付はんだクラックが生じ、絶縁不良となり、異音でスパークし、焼損したものと考えられる。	1	東陶機器 (株) (現 TOTO (株)) は、当該製品を含む対象機種について、製品内部の一部接続部で接触不良が発生し、プラスチック製タクトの一部から発熱・火花に至るおそれがあることから、平成19年4月16日にホームページへ情報を掲載するとともに、翌17日に新聞社を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・交換を実施している。	1	経済産業省 重大製品事故(2019-1343)	2019/10/15	01	家庭用電気製品	
A201900323	2019/07/20	温水洗浄便座	TCF4731	TOTO (株)		11.火災	当該製品を換装し、閉店を汚損する火災が発生した。(事故発生地：山梨県)		当該製品のズルユニットのズル駆動用モーター付近から火花が出たものと想定されるが、ズルユニットの換装は著しく、事故原因の特定には至らなかった。	1	経済産業省 重大製品事故(2019-0825)	2019/07/31	01	家庭用電気製品			
A201900313	2019/07/19	温水洗浄便座	TC401	東陶機器 (株) (現 TOTO (株))		11.火災	当該製品を換装する火災が発生した。(事故発生地：東京都)		当該製品は、温水手動洗浄器サーモスタットに防水及び防塵対策が施されていないことから、長期使用(10年)により温水用のセンサー部から漏れた水が接点がある状態のサーモスタット端子に掛かり、絶縁性が低下して異常発熱し、火花に至ったものと想定されるが、使用が異常を認識した状態で使用されたことも事故発生に影響したものと考えられる。	1	再発防止措置として、東陶機器 (株) (現 TOTO (株)) は、温水洗浄便座の修理でお客様へ訪問した際、古いタイプの製品も使用の場合、あるいは既に製品の供給が終了し修理が出来ない場合においても、業界団体(日本レストーム工業会)で作成している安全啓発チラシをお渡し、注意事項の伝達や使用中の注意を呼び掛けることにより、長期使用の製品に対して「改良」もしくは「引き換え」を実施する対応を実施している。また、安全啓発チラシ、全国のショールームに準備するとともに、チラシ内容をホームページや取扱説明書に掲載するなどの対応	1	経済産業省 重大製品事故(2019-0818)	2019/07/29	01	家庭用電気製品	
A201900061	2019/03/29	温水洗浄便座	TCF4131	TOTO (株)		11.火災	異音が生じたため確認すると、当該製品を換装し、閉店を汚損する火災が発生していた。(事故発生地：岡山県)		調査の結果、○当該製品は、本体中央部が換装しており、基板、電気部品等を内蔵した樹脂製外装、便座及び便座付足が脱落及び損壊していた。○樹脂製外装内にあるACコントローラー基板のコネクターピン間でトラックング現象が認められたが、換装が著しく、はんだ付け状態は確認できなかった。○樹脂製外装の内装電線が確認されたが、基板に接続されたコネクタ樹脂及びケーブル被覆は著しく損壊しており、製品内部に浸入した液体がコネクタ部に到達した否かは確認できなかった。○当該製品内部の電気部品は特定できなかった。○当該製品は14年前に設置し、2~3年前から便座の閉店に異常が生じていたが、修理せずに使用し続けた。●当該製品の内部基板において、コネクタピン間でトラックング現象が発生し、火花したものと想定されるが、基板、コネクタ樹脂及びコネクタケーブル被覆の換装が著しく、製品設計が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	1	経済産業省 重大製品事故(2019-0059)	2019/04/22	01	家庭用電気製品			
A201800834	2019/03/20	温水洗浄便座	DT-5823U	(株) INAX (現 LIXIL)		11.火災	当該製品を換装し、閉店を汚損する火災が発生した。(事故発生地：愛知県)		当該製品は、制御基板上でトラックング現象が発生したため、火花したものと想定されるが、制御基板の換装が著しく、トラックング現象が生じた原因の特定には至らなかった。	1	経済産業省 重大製品事故(2019-0024)	2019/03/29	01	家庭用電気製品			
A201800828	2019/04/25	温水洗浄便座	TCF9563R	TOTO (株)		11.火災	店舗で当該製品及び周辺を換装する火災が発生した。(事故発生地：山口県)		調査の結果、○当該製品の換装に気付いた従業員と連絡し、従業員がぬれた布をがぶせて消した。○当該製品は、電線束を覆うケースカバーが著しく損壊しており、カバー上面中央は背面側に向かってカバー樹脂が脱落しており、電線部が露出していた。○ケースカバー内の電線束は中央の換装が著しく、当該製品に接触し考えられる換装の痕跡が認められた。○電線部中央部を保護する薄身プラスチック樹脂ケースが設置されていたが、その他に火花をとり巻く電気部品は確認されなかった。○トイレ内に設置されていたトイレ出脱検知カメラの確認の結果、事故発生の0分前からの出入りはなかった。●当該製品は、ケースカバー上面中央部付近から火花に至ったものと想定されるが、当該製品の換装が著しく、事故発生の詳細な状況が不明のため、製品設計が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	1	経済産業省 重大製品事故(2019-0020)	2019/03/28	01	家庭用電気製品			
A201800744	2019/02/14	温水洗浄便座	TCF965	東陶機器 (株) (現 TOTO (株))		11.火災	当該製品を換装する火災が発生した。(事故発生地：大阪府)		事故原因は、コントローラー基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部にメッキ不良があり、使用中の振動及び衝撃によりメッキが剥がれてコネクタ部分が接触不良となり発熱し、その影響により、コントローラー基板上のほんのり付はんだクラックが生じ、絶縁不良となり、異音でスパークし、焼損したものと考えられる。	1	東陶機器 (株) (現 TOTO (株)) は、当該製品を含む対象機種について、製品内部の一部接続部で接触不良が発生し、プラスチック製タクトの一部から発熱・火花に至るおそれがあることから、平成19年4月16日にホームページへ情報を掲載するとともに、翌17日に新聞社を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償点検・交換を実施している。	1	経済産業省 重大製品事故(2018-1910)	2019/02/25	01	家庭用電気製品	
A201800742	2018/11/09	暖房便座				2.凍傷	施設で使用者(80歳代)が当該製品を使用中、低温火傷を負った。(事故発生地：大阪府)		○使用者は、トイレで当該製品へ約3分間着座して用を足し、約7時間経過後に臀部の低温火傷を負った。○当該製品は、お尻の温度調節が「中」の位置で長時間使用されていたが、事故発生時は「高」の位置になっていた。○当該製品は、施設で使用されていたものであるが、温度調節つまみの位置は管理されていなかった。○外観に食肉、焼焦及び異常発熱の痕跡は認められなかった。○温度調節つまみ「高」の位置にして室温22℃で当該製品を実験した結果、室温は約40、5℃であり、約10分(40、0、5℃)の範囲内であった。○ケーススタットの電気特性は、規格値を超過していた。●当該製品に異常は認められないことから、温度調節つまみが「高」の位置で長時間着座していたため低温火傷に至ったものと考えられ、温度調節つまみの管理が不十分であったものと想定される。なお、取扱説明書及び表示には、低温火傷のおそれがあるため、「15分使用」期間の遵守が求められることと、温度調節つまみを「中」にするなど期間の十分注意を、「見、表示」されている。	1	経済産業省 非重大製品事故(2018-1959)	2019/02/25	01	家庭用電気製品			

年度番号	事故発生日	品名	型式/機種	製造・販売業者	法人番号	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期間	事故原因	被害状況	再発防止措置	事故通知者	事故発生日	品目分類コード	品目	備考
A201001015	2011/02/19	温水洗浄便座	CW-101 (株式会社)	アイシン精機株式会社 (株式会社INAXブランド)		11.火災	大火警知機が鳴動したため確認すると、当該製品から発する大火が発生しており、当該製品は焼損、周辺が汚損した。(事故発生地:群馬県)		事故原因は、長期の使用により、便座電気コードが断線・発熱し、発煙に至ったと考えられる。	ユ	アイシン精機株式会社は、高燃焼した製品については、平成20年1月26日にプレス公表を行い、平成20年1月23日に新聞広告を掲載し、長期使用されている対象製品の使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施している。また、販売事業者である株式会社INAXに対しては、平成20年1月26日にプレス公表を行い、平成20年1月27日に新聞広告を掲載し、長期使用されている対象製品の使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施している。	経済産業省 重大製品事故(2010-4493)	2011/02/28	01	家庭用電気製品	
A201000865	2011/01/12	温水洗浄便座	CW-105 (株式会社)	アイシン精機株式会社 (株式会社INAXブランド)		11.火災	当該製品の内部部品を焼損する大火が発生した。(事故発生地:東京都)		調査の結果、当該製品は、何らかの原因でファンモーターが作動しない状態で温水ヒーターへ電圧が供給し、さらには空焚き状態であったため、温水ヒーターが異常発熱して発煙に至ったものと考えられるが、原因の特定ははからなかった。	ユ	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2010-3901)	2011/01/21	01	家庭用電気製品	
A201000566	2010/09/24	暖房便座	CF-36AL(株式会社)	アイシン精機株式会社 (株式会社INAXブランド)		11.火災	臭気が出たため確認すると、当該製品の左側が焼損する大火が発生していた。(事故発生地:長野県)		当該製品の便座コードの芯線断線部は、溶接が認められ、断線部は洗浄液成分の付着物が塗られたことから、長期使用(約2年)するうちに、便座の隙間により便座コード及び被覆が損傷し、芯線が断線してスパークが発生し、出火に至ったものと考えられる。	ユ	製造事業者であるアイシン精機株式会社及び販売事業者である株式会社INAXは、平成20年1月27日(第1INAX)及び平成20年1月23日(アイシン精機(株))に新聞広告を掲載し、長期使用されている対象製品の使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施している。	経済産業省 重大製品事故(2010-2748)	2010/10/04	01	家庭用電気製品	
A201000318	2010/07/05	温水洗浄便座	CW-K31 (株式会社)	アイシン精機株式会社 (株式会社INAXブランド)		11.火災	当該製品の操作部が汚損し、発煙する大火が発生し、当該製品が焼損、周辺が汚損した。(事故発生地:北海道)		調査の結果、当該製品は、操作部内部の発煙が原因として、温水ヒーター配線のコネクタへのピンコネクタが折損し、折損部には溶接が認められた。当該製品の製造時にコネクタピンを曲げる取付ミスがあると、コネクタピンにクラックが入り、その後にコネクタを付け直すことでコネクタピンが折損することが確認できたことから、当該製品は、内部基板のコネクタに取付ミスがあり、コネクタピンにクラックが入っている状態でコネクタを差込みし、コネクタピンが折損したため、断線短絡クラックが原因で異常発熱し発煙に至ったものと考えられる。	ユ	事業者であるアイシン精機株式会社は、2010年8月、再発防止対策として、製造作業に対しては、コネクタを取り付ける際、ピンを曲げたときは断線が起きること、また、修理作業に対しては、修理後のコネクタに腐食が加えられていることを周知している。	経済産業省 重大製品事故(2010-1463)	2010/07/14	01	家庭用電気製品	
A200900837	2009/12/26	温水洗浄便座	HC-100	日立化成工業株式会社 (現 株式会社ハウステック)		11.火災	当該製品から発煙・発火する大火が発生した。当該製品が焼損し、周辺を汚損した。(事故発生地:埼玉県)		事故原因は、メイン基板から電解液成分が流出したことから、長期使用(約2年)によって発生した外郭の亀裂から当該液体(電解液)が浸入・付着し、メイン基板上で腐食したものと考えられるが、発煙が著しく発煙が原因の特定ははからなかった。	ユ	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2009-2982)	2009/12/28	01	家庭用電気製品	
A200900618	2009/10/21	温水洗浄便座				11.火災	臭気が出たため確認すると、当該製品が汚損・発煙しているが、内部基板に発火の痕跡は認められなかった。●事故原因は、当該製品本体及び当該製品のリモコンに発生した発煙が認められなかったことから、当該製品からの発煙が原因と判断される。		○当該製品本体は焼損していなかった。○当該製品のリモコン(電池式)は外部発煙が検出しているが、内部基板に発火の痕跡は認められなかった。●事故原因は、当該製品本体及び当該製品のリモコンに発生した発煙が認められなかったことから、当該製品からの発煙が原因と判断される。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2009-2218)	2009/11/04	01	家庭用電気製品	
A200900561	2009/10/05	温水洗浄便座	TCF401	TOTO株式会社		11.火災	当該製品が焼損する大火が発生した。(事故発生地:兵庫県)		事故原因は、長期使用(約2年)により、製品内部の熱交換器と排気ダクト間の接続が歪みが生じたため漏水し、この状態で電源を継続したことに伴い、温水パイプタスライナの接続端子が腐食・断線して導通不良を起こして発熱・出火に至ったものと考えられる。	ユ	温水洗浄便座協議会(温水洗浄便座を製造・販売する企業で構成。)にて発行する『温水洗浄便座防止のためのお願い』のチラシ配布など、「ご留意いただきたいお願い」よう、消費者に安全啓発の注意喚起活動を継続している。	経済産業省 重大製品事故(2009-2043)	2009/10/15	01	家庭用電気製品	
A200900549	2009/10/02	温水洗浄便座	CH624S	松下電工(株)(現 パナソニック(株))		11.火災	当該製品を焼損する大火が発生した。(事故発生地:北海道)		調査の結果、○当該製品はタンク部底面の加熱部が焼損しているが、内部の電気部品、配線等は焼損していない。○当該製品の電源コードが中間位置で断線し、溶接部が認められた。○電源コードの断線は、①当該箇所を外力による機械的ストレスが加わった。②製造上の不良品が入り込んだ。③製品汚染や設置の過程で機械的に傷が入った。等の原因が考えられるが、原因が特定できなかった。●当該製品の電源コードが何らかの原因で断線し、出火したものと想定されるが、断線に至った原因が不明なことから、製品自体の汚染も含め、事故原因の特定には至らなかった。	ユ	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2009-1988)	2009/10/09	01	家庭用電気製品	
A200900463	2009/08/30	温水洗浄便座	HBC-88125WF	株式会社INAX		11.火災	当該製品及び周辺が焼損する大火が発生した。(事故発生地:長野県)		調査の結果、○当該製品は半年前から臭気機能が発動しない故障が生じていた。○当該製品の構造としては、脱臭ファンが取り付けられているが後部の排気筒が歪み状態であった。○脱臭ファンは焼損が著しく、内部基板が焼損していた。○その他に制御基板、温水ヒーター、温水ファン、電圧ポンプ、内部配線、漏電ブレーカー、コンデンサ等は、発火の痕跡が認められなかった。●当該製品は、半年前から臭気ファンに不具合が生じていたため、出火に至った可能性があるが、脱臭ファンが焼損が著しく、内部基板が焼損していたため、製品原因が考えられる。●事故原因の特定には至らなかった。	ユ	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2009-1642)	2009/09/08	01	家庭用電気製品	
A200900420	2009/08/12	温水洗浄便座				11.火災	臭気が出たため確認すると、当該製品が汚損する大火が発生した。(事故発生地:千葉県)		調査の結果、○当該製品はタンク部底面の加熱部が焼損しているが、内部の電気部品、配線等は焼損していない。○当該製品の電源コードが中間位置で断線し、溶接部が認められた。○電源コードの断線は、①当該箇所を外力による機械的ストレスが加わった。②製造上の不良品が入り込んだ。③製品汚染や設置の過程で機械的に傷が入った。等の原因が考えられるが、原因が特定できなかった。●当該製品の電源コードが何らかの原因で断線し、出火したものと想定されるが、断線に至った原因が不明なことから、製品自体の汚染も含め、事故原因の特定には至らなかった。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2009-1372)	2009/08/26	01	家庭用電気製品	
A200900353	2009/07/18	温水洗浄便座				11.火災	当該製品及び周辺が焼損する大火が発生した。(事故発生地:愛知県)		調査の結果、○当該製品は溶接部等の発火の痕跡が認められなかった。●当該製品からの発煙ではないものと考えられる。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2009-1259)	2009/07/30	01	家庭用電気製品	
A200900150	2009/05/14	温水洗浄便座	CW-530 (株式会社)	アイシン精機株式会社 (株式会社INAXブランド)		11.火災	当該製品が焼損する大火が発生した。(事故発生地:愛知県)		事故の原因は、長期使用(約2年)による便座電気コードの被覆の劣化と、便座の隙間による高温により、便座電気コードの芯線が断線するとともに被覆が損傷し、電圧が浸入してショートが原因となり、出火に至ったものと考えられる。	ユ	製造事業者であるアイシン精機株式会社及び販売事業者である株式会社INAXは、平成20年1月27日(第1INAX)及び平成20年1月23日(アイシン精機(株))に新聞広告を掲載し、長期使用されている対象製品の使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施している。	経済産業省 重大製品事故(2009-0638)	2009/05/25	01	家庭用電気製品	
A200900105	2009/04/25	温水洗浄便座				11.火災	当該製品付近から発煙する大火が発生した。(事故発生地:東京都)		○当該製品は、熱交換器、温水ヒーター、操作部等が著しく焼損していた。○熱交換器の一部に腐食、酸化、溶接欠損が認められた。○当該製品は、洗浄ノズル本体に亀裂が生じ、洗浄機使用時に濡れた水により、パイプタスライナが脱落する状態であった。○使用時は当該製品が約2年前から購入していることを認識していたが使用を継続していた。●長期使用(約2年)により当該製品が劣化した状態の発熱が原因で発生したと考えられる。	E1		経済産業省 非重大製品事故(2009-0449)	2009/05/08	01	家庭用電気製品	
A200800809	2008/10/29	温水洗浄便座				2.燃焼	当該製品を使用したところ、下半身に火傷を負った。(事故発生地:新潟県)		調査の結果、○使用者は、当該製品の温度が高くなっていることに気付かず長時間使用を継続していた。○便座の蓋部(蓋部底の内側)が燃焼等によって、内部にある温度制御の部品(サーミスタ)が温度等の影響で故障状態であった。○便座の温度測定部は、燃焼温度は5.4℃であり、通常(最大調整時3℃)より高くなっていた。●事故原因は、使用者が、便座の温度が高くなっていることに気付かず使用したため、異常な発熱をきたしたと考えられる。なお、温度制御部品の電圧制御は、燃焼等により便座の蓋部底に発生し、長期使用(約10年)によって内部に侵入した湿気等の影響したものと考えられる。また、取扱説明書には「湯やけのおそれがあるため、湯やけ防止として湯やけ防止を(明)にする」旨、記載されていた。	E2		経済産業省 非重大製品事故(2008-3522)	2008/11/13	01	家庭用電気製品	
A200800790	2008/10/08	温水洗浄便座	DV-216H	株式会社INAX		11.火災	当該製品の一部が発熱、発煙し、本体カバーの一部が溶ける事故が発生した。(事故発生地:東京都)		事故原因は、温水洗浄ポンプが故障し、モーターが焼損したためモーターが過熱し、洗浄機使用時に基板部に過電圧が加えられたことにより、当該製品は品水洗浄ポンプに過電圧に対する保護装置(電圧ヒューズ)が取り付けられていなかったために、発熱、発煙に至ったものと考えられる。	ユ	製造事業者である株式会社INAXは、今年10月の調査が発生する事故があることから、平成20年2月16日プレス公表、ホームページでの告知を行い、平成20年1月17日に新聞広告を掲載して注意喚起を行うとともに、対象製品の無償点検、無償修理を実施しています。	経済産業省 重大製品事故(2008-3434)	2008/11/07	01	家庭用電気製品	
A200800779	2008/10/13	暖房便座				11.火災	当該製品が焼損する大火が発生した。(事故発生地:北海道)		当該製品からの出火の痕跡はなく、事故当時、便座ヒーター部分は発煙していなかったことから、製品からの出火は原因とは判断された。	F2		経済産業省 非重大製品事故(2008-3250)	2008/11/05	01	家庭用電気製品	
A200800617	2008/09/15	温水洗浄便座	CW-531 (INAX)	アイシン精機株式会社		11.火災	トイレの窓から発煙しているのを見て、扉を開けたところ、当該製品から火が出た。		事故原因は、長期使用されていた当該製品の便座電気コードが断線したことにより出火に至ったものであるが、便座電気コードが断線に至った原因については特定されていない。	ユ	事故になった製品は18年以上の長期使用されていたものであり、便座が暖まらないなどの不具合がある状態で使用を続けていて事故に至っています。製造事業者であるアイシン精機株式会社及び販売事業者である株式会社INAXは、事故の再発防止の観点から、平成20年1月26日プレス公表、平成20年1月27日(第1INAX)、平成20年1月23日(アイシン精機(株))に新聞への広告を掲載して、長期使用されている対象製品の使用に関する注意喚起を行うとともに、対象製品について不具合確認作業を無償で実施しています。	経済産業省 重大製品事故(2008-2759)	2008/09/17	01	家庭用電気製品	
A200800560	2008/08/25	温水洗浄便座				11.火災	浴室にアタッチメントを付けて当該製品が設置されていたトイレから出火する大火が発生した。(事故発生地:沖縄県)		調査の結果、当該製品の便座シートの下層とアタッチメントの間に電源コードが挟まれた状態で使用されていたため、電源コードが損傷し、断線・ショートして発火したものと判断した。	E3		経済産業省 非重大製品事故(2008-2375)	2008/09/01	01	家庭用電気製品	
A200800395	2008/07/09	温水洗浄便座	HC-200C	株式会社日立ハウステック(現 株式会社ハウステック)		11.火災	家人がトイレから出火しているのを見て、消火した。当該製品の一部が焼損し、トイレ内が汚損した。(事故発生地:愛知県)		事故原因は、当該製品のヒーター線の端子付近部分が、長期(18年間)使用されている間に、はんだ割れをおこし、出火に至ったものと考えられる。	ユ	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	経済産業省 重大製品事故(2008-1568)	2008/07/16	01	家庭用電気製品	

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	法人番号	被害の種類	事故通知内容	製品の使用期間	事故原因	取組状況	再発防止対策	事故通知者	事故発生日	品目分類コード	品目	種別
A20080020	2008/06/21	温水洗浄便座	CW-531 (機)	アイシン精機株式会社		11.火災	トイレの扉を開けたところ、トイレ内が真火で真っ黒になっており、当該製品の一部が焼損していた。		事故原因は、長期使用されていた当該製品の便座電気コードが断線したことにより出火に至ったものであるが、便座電気コードが断線に至った原因については特定されていない。	コー		製造者	2008/06/25	01	家庭用電気製品	
A20080020	2008/03/24	電気便座				2.傷傷	当該製品を使用中に温湯水を負った。(事故発生地：熊本県)		調査の結果、当該製品に異常は認められなかった。使用者が当該製品を使用中に温湯水を負った状態であったため、温湯水を負ったものと思われる。	F2		経済産業省	2008/06/13	01	家庭用電気製品	
A20080020	2008/05/30	温水洗浄便座	D L-153	松下電器産業株式会社 (現 パナソニック株式会社)		11.火災	トイレに行くとき当該製品の本体左端部の前蓋が抜け、トイレ内が焼け付いた。(事故発生地：茨城県)		調査の結果、内部部品に液状の汚染が確認され、トランジスタが焼損したものと判断された。事故品の一部焼損している部分があるが、残存する外ケースには液漏りやひび割れ等は確認できなかった。また、同等品による再発試験 (注水試験) でも水の浸入は確認できなかった。当該ケース内には当該製品の電気部品が確認できなかった。	コー		経済産業省	2008/06/04	01	家庭用電気製品	
A20080021	2008/04/27	暖房便座				2.傷傷	当該製品を使用したところ、支もんに大傷を負った。(事故発生地：東京都)		調査の結果、この場合は、暖房時で当該製品に接続していた電源ケーブルが、製品の温度制御に異常は認められず、誤作動をすることとなったことから、製品に起因する事故ではないと判断した。	F2		経済産業省	2008/06/03	01	家庭用電気製品	
A20080021	2008/01/08	暖房便座	SW-3	西部アイエム株式会社		11.火災	当該製品と周辺の壁等が焼損した。(事故発生地：埼玉県)		調査の結果、当該製品の取付された部分から発火の痕跡は認められないものの、焼失している部分があり、起火点及び原因の特定はできなかった。	コー		経済産業省	2008/05/30	01	家庭用電気製品	
A200800136	2008/04/26	温水洗浄便座	シャワートイレH1	アイシン精機株式会社		11.火災	トイレより出ているのを発見し消した。本扉の一段及び経路コードが焼損した。		事故原因は、便座ヒンジ部分が脱落した状態で使用したために、便座電気コード取付部分に余計な負荷が加わったことにより、便座電気コードが断線し、出火に至ったものと考えられる。	コー		経済産業省	2008/05/07	01	家庭用電気製品	
A200800091	2008/04/16	温水洗浄便座				11.火災	ビルのトイレに設置された当該製品のプラグが焼損する火災が発生した。(事故発生地：東京都)		調査の結果、プラグの差し込みが不十分で、コンセントとプラグ本体との間に隙間があり、外部から何らかの伝導性の異物が隙間に侵入したため、両プラグの間にショートしたものと判断した。	F2		経済産業省	2008/04/25	01	家庭用電気製品	
A200800090	2008/04/15	温水洗浄便座				11.火災	当該製品が設置されていたトイレ内にて煙が充満しており、操作部分付近より出火した。(事故発生地：兵庫県)		調査の結果、長期間 (22年) の使用により当該製品の操作部電源ケーブルに汚れや腐食が生じ、洗浄液が侵入して洗浄液が溢れた状態のまま、便座ケーブルを接続し続けられたため、液状がケーブルから漏れ、トランジスタが焼損したものと判断した。	E2		経済産業省	2008/04/25	01	家庭用電気製品	
A200701031	2008/02/14	温水洗浄便座				11.火災	当該製品の電源プラグを差し込んでいるコンセント部分周辺から発生したと思われる火災が発生した。(事故発生地：東京都)		調査の結果、当該製品の電源プラグとコンセント付近に水分や洗浄液が付着したことによるトランジスタ焼損と判断した。	E2		経済産業省	2008/02/22	01	家庭用電気製品	
A200700875	2008/01/11	温水洗浄便座	TCF631	TOTO株式会社		11.火災	便の臭い臭いがトイレを掃除する。当該製品が焼損していた。その間、家人が強い火傷を負った。(事故発生地：東京都)		調査の結果、当該製品は焼損が著しく、詳細な調査ができなかったため、出火元がどこか、原因の特定はできなかった。なお、同型式で同様な事故は起きていない。	コー		経済産業省	2008/01/24	01	家庭用電気製品	
A200700650	2007/09/27	温水洗浄便座				11.火災	右側に設置された当該製品が燃えているのを発見した。(事故発生地：埼玉県)		調査の結果、製品内部からの発火の痕跡は認められなかった。	F2		経済産業省	2007/11/27	01	家庭用電気製品	
A200700599	2007/11/06	温水洗浄便座	CW-C2F (機)	アイシン精機株式会社		11.火災	家人が興奮を覚え、トイレを見ようとして出たところ、扉や床を焼いた。消火した。		事故原因は、便座固定用ゴム台が外れ、便座ヒンジ部分が破損したまま使用を継続したために便座電気コード取付部分に余計な負荷が加わったことにより、便座電気コードが断線し、出火に至ったものと考えられる。	コー		経済産業省	2007/11/13	01	家庭用電気製品	
A200700184	2007/06/15	温水洗浄便座	CW-531 (機)	アイシン精機株式会社		11.火災	トイレからの臭いにつまみ、家人がトイレを確認したところ、扉や床を焼いた。消火した。		事故原因は、長期使用されていた当該製品の便座電気コードが断線したことにより出火に至ったものであるが、便座電気コードが断線に至った原因については特定されていない。	コー		経済産業省	2007/06/25	01	家庭用電気製品	
2019-2119	2020/01/21	温水洗浄便座【電気温水浴】【電気便座】				5.製品破損	温水洗浄便座付近から発煙し、焼損した。(事故発生地：大阪府)		事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と判断される。	F2		消防機関	2020/02/04	01	家庭用電気製品	
2019-0124	2019/04/02	温水洗浄便座【電気温水浴】【電気便座】				5.製品破損	温水洗浄便座に亀裂が入り、一部が飛び出した。(事故発生地：和歌山県)		事故品の便座 (ABS樹脂製) は、衝撃荷重によるものとみられる亀裂が生じた状態で継続使用されたため、亀裂部分付近のヒーター線に応力が集中して断線し、スパーク発生したことにより周囲の樹脂が焼け付いたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1		製造事業者	2019/04/17	01	家庭用電気製品	
2018-1900	2019/01/19	温水洗浄便座【出】TCF975	東海機器 (株) (現 TOTO (株))			4.火災被害	温水洗浄便座から発煙した。(事故発生地：広島県)	約19年	温水洗浄便座のコントローラースタンド上のヒーター用コネクター線路部分において、ある期間の部品メーカーコネクターがグロック不良を起こすことがあったため、使用中の制御基板が動作によりメッキが剥がれてコネクター部分が腐食不良となり発火し、発火の衝撃により基板のほんのり部分で、はんだクラックを生じ、火災・発熱により基板が酸化・脱層不良となり、瞬間電圧スパーク・発火したものと判断される。	A2		製造事業者	2019/02/20	01	家庭用電気製品	
2018-1717	2018/12/27	温水洗浄便座【出】DV-218	(株) INAX (株) LIXIL (株)			5.製品破損	使用中の温水洗浄便座から火が出た。(事故発生地：東京都)	約13年	温水洗浄便座のコントローラースタンドに配線の接続不良がある不具合品が投入されたため、接続不良が生じて異常発熱し、焼損したものと判断される。	A3		製造事業者	2019/01/23	01	家庭用電気製品	
2018-1270	2018/07/18	暖房便座【電気便座】				4.火災被害	暖房便座から出た火、周辺を焼損した。(事故発生地：東京都)		電源コードに接続が認められたが、一度しか二度電圧特定できず、焼損が著しく、全ての電気部品を破壊できなかったことから、原因の特定はできなかった。	G1		消防機関	2018/11/08	01	家庭用電気製品	
2017-1923	2017/12/28	温水洗浄便座【出】DV-218	(株) INAX (株) LIXIL (株)			5.製品破損	使用中の温水洗浄便座から火が出た。(事故発生地：東京都)	約12年	温水洗浄便座のコントローラースタンドに配線の接続不良がある不具合品が投入されたため、接続不良が生じて異常発熱し、焼損したものと判断される。	A3		製造事業者	2018/01/16	01	家庭用電気製品	
2017-1399	2017/09/21	温水洗浄便座【出】TCF965L	東海機器 (株) (現 TOTO (株))			5.製品破損	温水洗浄便座から異音が生じ、発熱した。(事故発生地：東京都)	約13年	温水洗浄便座のコントローラースタンド上のヒーター用コネクター線路部分において、ある期間の部品メーカーコネクターがグロック不良を起こすことがあったため、使用中の制御基板が動作によりメッキが剥がれてコネクター部分が腐食不良となり発火し、発火の衝撃により基板のほんのり部分で、はんだクラックを生じ、火災・発熱により基板が酸化・脱層不良となり、瞬間電圧スパーク・発火したものと判断される。	A2		消防機関	2017/10/17	01	家庭用電気製品	
2016-2375	2017/02/27	温水洗浄便座【自動洗浄乾燥機式便座】【電気便座】				3.騒音	温水洗浄便座付近から出火して、周辺を焼いた。家人1人が火傷を負った。(事故発生地：兵庫県)	約5年5月	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と判断される。	F2		消防機関	2017/03/10	01	家庭用電気製品	
2016-1455	2016/08/00	温水洗浄便座【自動洗浄乾燥機式便座】【電気便座】				6.管理ミス	ネット通販で購入した温水洗浄便座が壊れていた。(事故発生地：三重県)	約5年	事故品に消費電圧が低く正常は認められず、電源プラグに付属の消費電圧が作動した原因の特定はできなかった。	G1		消費者センター	2016/10/28	01	家庭用電気製品	
2016-1282	2016/09/08	温水洗浄便座【自動洗浄乾燥機式便座】【電気便座】				3.騒音	温水洗浄便座の温度調整を使用しようとして、臀部に火傷を負った。(事故発生地：神奈川県)		温度調整の温度設定による火傷を負ったものと考えられるが、製品は正常に動作し、温度調整に異常は認められず、事故発生の詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1		製造事業者	2016/10/05	01	家庭用電気製品	
2016-1015	2016/06/30	温水洗浄便座【出】TCF731	東海機器 (株) (現 TOTO (株))			5.製品破損	温水洗浄便座から異音が生じ、発熱した。(事故発生地：兵庫県)	約17年10月	温水洗浄便座のコントローラースタンド上のヒーター用コネクター線路部分において、ある期間の部品メーカーコネクターがグロック不良を起こすことがあったため、使用中の制御基板が動作によりメッキが剥がれてコネクター部分が腐食不良となり発火し、発火の衝撃により基板のほんのり部分で、はんだクラックを生じ、火災・発熱により基板が酸化・脱層不良となり、瞬間電圧スパーク・発火したものと判断される。	G3		その他	2016/08/22	01	家庭用電気製品	
2016-0784	2016/06/12	温水洗浄便座【出】AX50S-E (Z)	日立化成工業 (株) (現 (株) パナソニック)			5.製品破損	温水洗浄便座から発煙した。(事故発生地：愛知県)	約15年9月	電源コードに配線ミス等が関わって発熱が起し、発熱し、焼損したものと判断される。	C1		製造事業者	2016/07/19	01	家庭用電気製品	
2015-2618	2016/02/09	温水洗浄便座【自動洗浄乾燥機式便座】【電気便座】				3.騒音	温水洗浄便座付近から出火して、住居1棟を炎上し、隣接する建物4棟を焼損して、家人1人が火傷を負った。(事故発生地：愛知県)	約27年	確認できた電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、電源基板等の確認できない部品もあることから、原因の特定はできなかった。	G1		消防機関	2016/02/24	01	家庭用電気製品	
2015-0284	2015/03/21	暖房便座【電気便座】				3.騒音	暖房便座を使用していたところ、温湯水を負った。(事故発生地：石川県)	約15年9月	便座の高温度に異常は認められず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	G1		製造事業者	2015/05/18	01	家庭用電気製品	
2014-2136	2013/12/30	暖房便座【電気便座】KA29-6966	コーナン商事 (株)			5.製品破損	暖房便座の電源コードの本体付付部分から火が出た。(事故発生地：和歌山県)	約7年	電源コードの絶縁被覆の熱線性が低下したことから、短絡が生じて発火したものと判断されるが、絶縁性が低下した原因の特定はできなかった。	G3		輸入事業者	2014/12/26	01	家庭用電気製品	
2014-1775	2014/10/22	温水洗浄便座【自動洗浄乾燥機式便座】【電気便座】				5.製品破損	温水洗浄便座から異音が生じ、発熱した。(事故発生地：兵庫県)		便座の上と基板の接合部に隙間が生じたため、便が侵入して電源コード内部を短絡し、コネクター部の絶縁性が低下したことから、短絡して発熱したものと判断されるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因が生じた原因の特定はできなかった。	G1		製造事業者	2014/11/14	01	家庭用電気製品	

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	法人番号	被害の種類	事故状況内容	製品の使用期間	事故原因	再発防止の措置	事故通知者1	事故発生日	品目分類コード	品目	備考
2009-1215	2009/06/14	温水洗浄便座	【電】ワッシュレットG	TOTO (株)		5.製品破損	温水洗浄便座の左側から漏水した後、本体から発熱した。	約10年	温水タンクに亀裂が入ったため、湯水により基板上にある電圧制御ICの周辺でショートし、最終に過電流が流れて異常発熱し、基板をコーティングしている防熱材が溶融したものと考えられるが、温水タンクに亀裂が入った原因の特定はできなかった。	G3	製造事業者	2009/07/29	01	家庭用電気製品	
2009-0930	2009/05/11	温水洗浄便座	【電】TCF975L	東海機器 (株) (現:TOTO (株))		5.製品破損	温水洗浄便座から臭い飛び出し、発熱した。	約9年	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2009/07/02	01	家庭用電気製品	
2009-0345	2009/01/07	温水洗浄便座	【電】TCF970L	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座の外蓋の一部が変形、変色した。	不明	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2009/04/30	01	家庭用電気製品	
2009-0344	2008/11/10	温水洗浄便座	【電】TCF975L	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から臭いが出て、発熱し、機体外郭の一部が変形、変色した。	不明	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2009/04/30	01	家庭用電気製品	
2008-5287	2008/09/10	温水洗浄便座	【電】TCF6111SC	TOTO (株)		4.拡大被害	温水洗浄便座 (A B S 非搭載型) の一部に亀裂と飛びがあり、便器部分でずり付いていた。なお、事故品は日常的にトイレ用洗剤で清掃されていた。	約12年	製品の周辺に過熱発生を示す温度検出器を示すストレーニションが設置されたことから、トイレ用洗剤の影響でクラックが発生し、その状態が継続使用されたため、最終的にクラック部分のヒーター線への応力集中が顕著になり、ヒーター線が断線してスプークし、周囲の樹脂が飛びのちたものと想定される。なお、取付けの際及びお掃除の際、樹脂が破れ、割れてけがをするおそれがあるとして、トイレ用洗剤の使用を禁止する注意が記載されていたが、製品本体には注意事項が記載されていないかった。	B4	消費者	2008/03/17	01	家庭用電気製品	
2008-5185	2009/03/05	温水洗浄便座	【電】TCF6111SC	TOTO (株)		5.製品破損	トイレから臭い臭いにおいがし、温水洗浄便座 (A B S 非搭載型) に亀裂が入って一部が飛びのちた。なお、事故品は日常的にトイレ用洗剤で清掃されていた。	約12年	製品の周辺に過熱発生を示す温度検出器を示すストレーニションが設置されたことから、トイレ用洗剤の影響でクラックが発生し、その状態が継続使用されたため、最終的にクラック部分のヒーター線への応力集中が顕著になり、ヒーター線が断線してスプークし、周囲の樹脂が飛びのちたものと想定される。なお、取付けの際及びお掃除の際、樹脂が破れ、割れてけがをするおそれがあるとして、トイレ用洗剤の使用を禁止する注意が記載されていたが、製品本体には注意事項が記載されていないかった。	B4	消費者	2008/03/09	01	家庭用電気製品	
2008-5117	2009/02/27	温水洗浄便座	【品】AL-502011	東京サーベル (株) (現)		3.燃傷	1歳児が便器から出た便で、約8分間メーカを介し、妻1人が湯水の熱湯に火傷を負った。	約20年	被害者が便器の蓋を蓋すために、事故品の電源を入れたまま便器から出し際に、出た湯水の熱湯に火傷を負ったため、原因の特定はできなかった。なお、事故品の温水洗浄便座は約7年前から使用しており、故障原因の特定はできなかった。	G3	製品評価技術基盤機構	2008/03/03	01	家庭用電気製品	
2008-4977	2009/02/02	温水洗浄便座	【電】D-V-217	(株)INAX		5.製品破損	温水洗浄便座の内部基板が発熱し、外部カバーの一部がこぼれた。	約8年9月	洗浄ポンプのポンキに異物が噛み込み等により漏水が発生し、ポンプモーターが腐食し腐食した際に、制御基板にモーターの過電流が流れたため、安全装置 (温度センサー) が作動しなかったため、制御基板が異常発熱し、部分の飛びのちたものと想定される。	A1	製造事業者	2008/02/19	01	家庭用電気製品	
2008-3707	2008/11/26	温水洗浄便座	【電】TCF840	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座に亀裂が入ったため、湯水により基板上にある電圧制御ICの周辺でショートし、最終に過電流が流れて異常発熱し、基板をコーティングしている防熱材が溶融したものと考えられるが、温水タンクに亀裂が入った原因の特定はできなかった。	約13年10月	温水タンクに亀裂が入ったため、湯水により基板上にある電圧制御ICの周辺でショートし、最終に過電流が流れて異常発熱し、基板をコーティングしている防熱材が溶融したものと考えられるが、温水タンクに亀裂が入った原因の特定はできなかった。	G3	消費者	2008/12/02	01	家庭用電気製品	
2008-3175	2008/05/08	便器昇降装置	便座プラス K J L	かみ業 (株)		5.製品破損	便器昇降装置 (補助) のために付いているグリップの手を付けて立ち上がったところ、グリップが折れて破損した。	約9年	便器昇降装置 (補助) のために付いているグリップに手を付けて立ち上がったところ、グリップが折れて破損した。	A1	製造事業者	2008/10/22	04	家庭・住宅用品	
2008-2898	2008/08/12	温水洗浄便座	【電】TCF945L	TOTO (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から発熱して、外蓋の一部が変形した。	約9年	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2008/10/03	01	家庭用電気製品	
2008-2897	2008/06/26	温水洗浄便座	【電】TCF960	TOTO (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から臭いが出て、タンクの内部が飛び、外郭の一部が変形した。	約9年	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2008/10/03	01	家庭用電気製品	
2008-1573	2008/07/22	幼児用給食便座 (補助型、ステップ付)				3.燃傷	子供が便器のシート部分の突起を踏んだ時に、突起がバラバラになり落下し、足に鋭利な突起が刺さった。突起がバラバラになり落下し、足に鋭利な突起が刺さった。突起がバラバラになり落下し、足に鋭利な突起が刺さった。	約2年	突起がバラバラになり落下し、足に鋭利な突起が刺さった。突起がバラバラになり落下し、足に鋭利な突起が刺さった。	G1	消費者センター	2008/07/22	09	乳幼児用品	
2008-1284	2008/05/12	温水洗浄便座				3.燃傷	子供が当該製品の便器内部前面部で一部の手を挟み、けがを負った。	約2年	便器内部の突起が鋭利な突起となり、突起がバラバラになり落下し、足に鋭利な突起が刺さった。突起がバラバラになり落下し、足に鋭利な突起が刺さった。	E2	市の行政機関	2008/06/30	01	家庭用電気製品	
2008-0819	2008/04/28	温水洗浄便座	【電】TCF945L	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約9年	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2008/05/26	01	家庭用電気製品	
2008-0288	2008/04/00	温水洗浄便座	【電気温水器】【電気便座】			5.製品破損	温水洗浄便座の便器部分に接続した一部が破損した。	約12年	便器部分に接続した一部が破損した。原因の特定はできなかった。	G1	消費者	2008/04/15	01	家庭用電気製品	
2007-7131	2008/01/09	温水洗浄便座	【電】TCF970 #S	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から臭いが出た。	約9年	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2008/03/24	01	家庭用電気製品	
2007-6218	2007/10/21	温水洗浄便座	【電】TCF470 #S	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約13年	温水使用 (約13年以上) により、当該製品のコントローラ基板の上リレ回路を構成しているコンデンサー及び抵抗がショートしたため、温風モーターが短絡になり状態で電源と一緒に発熱されて、温風ファンが加熱され発熱したものと想定される。なお、事故品は安全装置 (温度センサーの制御) が作動して、温風モーターの過電流は遮断されていた。	C1	製造事業者	2008/02/18	01	家庭用電気製品	
2007-5870	2008/01/17	温水洗浄便座	【電】TCF945L	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座付から発熱し、樹脂部分の一部が変形、変色した。	約9年	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2008/01/30	01	家庭用電気製品	
2007-5722	2008/01/07	温水洗浄便座	【品】DLS-64-B06	アナハイ機 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座からプラスチックが飛び出るようなおいがした。	不明	フィルムコンデンサーのんだん付け部不良があったため、はんだクラックが生じて接触不良となり、異常発熱で発熱し、異音が生じたものと想定される。	A2	消費者センター	2008/01/23	01	家庭用電気製品	
2007-4819	2007/11/26	温水洗浄便座	【電】TCF975 #S	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座が飛び、発熱した。	約9年	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2007/12/10	01	家庭用電気製品	
2007-4818	2007/11/15	温水洗浄便座	【電】TCF965L	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約7年8月	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2007/12/10	01	家庭用電気製品	
2007-4238	2007/10/18	温水洗浄便座	【電】TCF975 #S	東海機器 (株)		5.製品破損	便器部分から臭いにおいがした。	約9年	コントローラ基板上の温水ヒーター用コネクタ接続部において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び腐蝕によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板とのんだん付け部で、はんだクラックを主とし、火花・発熱により基板が炭化し接触不良となり、異音でスビーター発火したものと想定される。	A2	製造事業者	2007/11/05	01	家庭用電気製品	

年度番号	事故発生日	品名	型式機種	製造・輸入・販売業者	法人番号	被害の種類	被害の程度	事故通知内容	製品の使用期間	事故原因	取組状況	再発防止対策	事故通知者1	事故発生日	品目分類コード	品目	種別
2007-4237	2007/10/17	温水洗浄便座【他】	TCF970 #5	東海機器 (株)		5.製品破損	便座部分から異音が出ている。	約9年10月	コントローラ基板上の温水センサー用コネクタ一線断線において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板のほんだ付付近で、ほんだ付クラックを発生し、火花・発熱により基板が炭化し絶縁不良となり、異音発生でスパーク・発火したものと想定される。	A2	平成19年4月17日付けの前記及びホームページに社会を掲載するとともに、新聞の折り込み広告の配布及びユーザーにDMを送付するなど積極的により、無償で修理・点検を行っている。	製造事業者	2007/11/05	01	家庭用電気製品		
2007-3705	2007/09/11	温水洗浄便座【他】	TCF975L	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約5年	コントローラ基板上の温水センサー用コネクタ一線断線において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板のほんだ付付近で、ほんだ付クラックを発生し、火花・発熱により基板が炭化し絶縁不良となり、異音発生でスパーク・発火したものと想定される。	A2	平成19年4月17日付けの前記及びホームページに社会を掲載するとともに、新聞の折り込み広告の配布及びユーザーにDMを送付し、無償で修理・点検を行っている。	製造事業者	2007/10/09	01	家庭用電気製品		
2007-3635	2005/12/07	温水洗浄便座【自動洗浄乾燥機式便座】	【電気便座】			4.拡大被害	温水洗浄便座が燃えて、小火になった。	約10年2月	便座の中央部が損傷していることから、発火の可能性があると考えられ、発火発生による原因は確認できず、原因の特定はできなかった。	G1	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター	2007/10/02	01	家庭用電気製品		
2007-3400	2007/03/09	温水洗浄便座【他】	TCF920F #5 TOTO (株)			5.製品破損	温水洗浄便座から異音が出たので、ブレーカーが落ちた。	約15年	長期間（約15年）により、コントローラ基板上のスイッチング素子が熱ストレス等により内部短絡し、ブレーカーが作動するとともにスイッチング素子が発熱・発煙・火花を発生したと想定される。	G1	経年劣化による事故とみられ、異音時には安全装置により過電流を遮断し、拡大被害に及ぶ可能性が低いことから、措置はとらなかった。なお、当該製品は正常を維持している。	消費者センター	2007/09/12	01	家庭用電気製品		
2007-3181	2007/08/09	温水洗浄便座【他】	TCF960 #5	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約7年5月	コントローラ基板上の温水センサー用コネクタ一線断線において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板のほんだ付付近で、ほんだ付クラックを発生し、火花・発熱により基板が炭化し絶縁不良となり、異音発生でスパーク・発火したものと想定される。	A2	平成19年4月17日付けの前記及びホームページに社会を掲載し、無償で修理・点検を行っている。	製造事業者	2007/08/31	01	家庭用電気製品		
2007-2603	2007/07/21	便座便器【電気便座】	【電気便座】			6.被害扩大	電気便座を乾拭き中に使用していたところ、便座が異常に熱くなった。	約7年	事故品の各設定温度で便座表面を確認したところ発熱が生じようとする高温にはならず、内部の制御基板にも発熱した痕跡は確認されなかったことから、原因は特定できなかった。	G1	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター	2007/07/27	01	家庭用電気製品		
2007-2410	2007/06/15	温水洗浄便座【他】	TCF970L #5	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約5年	コントローラ基板上の温水センサー用コネクタ一線断線において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板のほんだ付付近で、ほんだ付クラックを発生し、火花・発熱により基板が炭化し絶縁不良となり、異音発生でスパーク・発火したものと想定される。	A2	平成19年4月17日付けの前記及びホームページに社会を掲載し、無償で修理・点検を行っている。	製造事業者	2007/05/25	01	家庭用電気製品		
2007-2376	2007/06/18	温水洗浄便座【電気温水浴】	【電気便座】			5.製品破損	掃除のため温水洗浄便座の便座を上げようとしたところ、便座と便座を接続する接続部分から「パチン」と音がして発熱した。	約10年	当該製品の標準設定（2箇所）のねじ締めテンジックが弱くなったため、左側標準固定部に使用されるねじの応力が集中し、固定部の便座コードが機械的ストレスを受け、ねじ・スパークし、発熱したものとみられるが、折れたテンジックは破断しており、当該製品についても不明であるため、原因の特定はできなかった。	G1	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター	2007/07/23	01	家庭用電気製品		
2007-2245	2007/06/26	温水洗浄便座【電気温水浴】	【電気便座】			5.製品破損	便座に電気製品が接触したところ、発熱した。	約5年	標準品に電気製品は正常な内部から発火した痕跡は確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	G1	事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	消費者センター	2007/07/11	01	家庭用電気製品		
2007-1980	2007/05/14	温水洗浄便座【他】	TCF970L	東海機器 (株)		5.製品破損	電気便座付近から異音が出るので、内部を確認したところ、発熱した痕跡があった。	約5年	コントローラ基板上の温水センサー用コネクタ一線断線において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板のほんだ付付近で、ほんだ付クラックを発生し、火花・発熱により基板が炭化し絶縁不良となり、異音発生でスパーク・発火したものと想定される。	A2	平成19年4月17日付けの前記及びホームページに社会を掲載するとともに、新聞の折り込み広告の配布及びユーザーにDMを送付し、無償で修理・点検を行っている。	製造事業者	2007/06/25	01	家庭用電気製品		
2007-1949	2007/06/09	温水洗浄便座【自動洗浄乾燥機式便座】	【電気便座】			5.製品破損	洗浄しきる水のズルが溢れていた。	約4年	ズル及びその周辺部が乾燥しておらず、乾燥している箇所は天然となり電気が原因かと思われる。製品からの出火の可能性は低いと想定される。	F2	製品に起因しない事故であったため、措置はとらなかった。	消費者センター	2007/06/22	01	家庭用電気製品		
2007-1560	2007/04/28	温水洗浄便座【他】	TCF965	東海機器 (株)		5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約5年	コントローラ基板上の温水センサー用コネクタ一線断線において、ある期間の部品メーカー製コネクタがメッキ不良を起こしやすい製品であったため、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、発熱の影響により基板のほんだ付付近で、ほんだ付クラックを発生し、火花・発熱により基板が炭化し絶縁不良となり、異音発生でスパーク・発火したものと想定される。	A2	平成19年4月17日付けの前記及びホームページに社会を掲載するとともに、新聞の折り込み広告の配布及びユーザーにDMを送付し、無償で修理・点検を行っている。	製造事業者	2007/06/12	01	家庭用電気製品		
2007-1365	2007/04/00	温水洗浄便座【他】	TCF471 #5 TOTO (株)			5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約13年	ほんだ付付近のメッキが剥がれ、ほんだ付クラックを発生し、火花・発熱により基板が炭化し絶縁不良となり、異音発生でスパーク・発火したものと想定される。	A2	発熱、発煙のみの状態でおり、拡大被害に至っていないことから、今後の発生状況を確認することとし、措置はとらなかった。	消費者センター	2007/06/01	01	家庭用電気製品		
2007-0912	2007/03/01	温水洗浄便座【他】	DV-215 (株) INAX			5.製品破損	温水洗浄便座から異音が出た。	約2年8月	洗浄水ポンプのバッキンに異物が噛み込み等により漏水が発生したため、ポンプモーターが異常に発熱した際に、制御基板にモーターの過電流が流れて駆動素子が異常発熱し、部分的に発熱したものと想定される。	A2	「拡大被害に及ぶ可能性が低い」ところ、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0911	2007/02/14	温水洗浄便座【他】	DV-215 (株) INAX			5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約2年6月	洗浄水ポンプのバッキンに異物が噛み込み等により漏水が発生したため、ポンプモーターが異常に発熱した際に、制御基板にモーターの過電流が流れて駆動素子が異常発熱し、部分的に発熱したものと想定される。	A2	「拡大被害に及ぶ可能性が低い」ところ、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0910	2007/01/27	温水洗浄便座【他】	DV-216 (株) INAX			5.製品破損	温水洗浄便座から発熱し、本体が変形した。	約2年7月	洗浄水ポンプのバッキンに異物が噛み込み等により漏水が発生したため、ポンプモーターが異常に発熱した際に、制御基板にモーターの過電流が流れて駆動素子が異常発熱し、部分的に発熱したものと想定される。	A2	「他」同業者は発生していません。また、拡大被害に及ぶ可能性が低いことから、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0909	2006/12/27	温水洗浄便座【他】	DT-287 (株) INAX			5.製品破損	温水洗浄便座から異音が出たので、内部を確認したところ、発熱した痕跡があった。	約2年7月	便座裏面のフタの固定に使用したビスが緩下したため、温風の温度が上昇し吹き出し口が閉鎖したものと想定される。	A1	「他」同業者は発生していません。また、拡大被害に及ぶ可能性が低いことから、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0908	2006/12/06	温水洗浄便座【他】	DV-216 (株) INAX			5.製品破損	温水洗浄便座から発熱した。	約2年6月	洗浄水ポンプのバッキンに異物が噛み込み等により漏水が発生したため、ポンプモーターが異常に発熱した際に、制御基板にモーターの過電流が流れて駆動素子が異常発熱し、部分的に発熱したものと想定される。	A2	「拡大被害に及ぶ可能性が低い」ところ、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0907	2006/11/21	温水洗浄便座【他】	DV-215 (株) INAX			5.製品破損	温水洗浄便座から異音が出たので、内部を確認したところ、発熱した痕跡があった。	約2年2月	洗浄水ポンプのバッキンに異物が噛み込み等により漏水が発生したため、ポンプモーターが異常に発熱した際に、制御基板にモーターの過電流が流れて駆動素子が異常発熱し、部分的に発熱したものと想定される。	A2	「拡大被害に及ぶ可能性が低い」ところ、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0906	2006/09/20	温水洗浄便座【他】	CW-101 (ブラ) インテック (株)			5.製品破損	温水洗浄便座から異音が出たので、内部を確認したところ、発熱した痕跡があった。	約1年	当該製品の本体と便座を接続するコードが損傷し、接触した可能性が考えられるが、コードが損傷した原因の特定はできなかった。	G1	「他」同業者は発生していません。また、拡大被害に及ぶ可能性が低いことから、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0905	2006/05/02	温水洗浄便座【他】	CW-530 (ブラ) インテック (株)			3.軽傷	温水洗浄便座とトイレ内が接触した。	約7年	当該製品の本体と便座を接続するコードが損傷し、接触した可能性が考えられるが、コードが損傷した原因の特定はできなかった。	G1	「他」同業者は発生していません。また、拡大被害に及ぶ可能性が低いことから、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0904	2006/02/25	温水洗浄便座【電気温水浴】	【電気便座】			5.製品破損	温水洗浄便座が燃焼した。	約7年	事故品の事故原因を入手できないことから、措置はとらなかった。	G2	「他」同業者は発生していません。また、拡大被害に及ぶ可能性が低いことから、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0903	2003/12/16	温水洗浄便座【他】	CW-100 (ブラ) インテック (株)			5.製品破損	温水洗浄便座から発熱し、便座コードの一部が焼け付いた。	約5年	当該製品の本体と便座を接続するコードが損傷し、接触した可能性が考えられるが、コードが損傷した原因の特定はできなかった。	G1	「他」同業者は発生していません。また、拡大被害に及ぶ可能性が低いことから、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0902	2003/09/28	温水洗浄便座【他】	H1 (ブラ) (株) インテック (株)			5.製品破損	温水洗浄便座の一部が燃焼した。	約5年	当該製品の本体と便座を接続するコードが損傷し、接触した可能性が考えられるが、コードが損傷した原因の特定はできなかった。	G1	「他」同業者は発生していません。また、拡大被害に及ぶ可能性が低いことから、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0901	2003/01/01	温水洗浄便座【電気温水浴】	【電気便座】			5.製品破損	温水洗浄便座から異音が出たので、内部を確認したところ、発熱した痕跡があった。	約14年	当該製品の本体と便座を接続するコードが損傷し、接触した可能性が考えられるが、コードが損傷した原因の特定はできなかった。	G1	「他」同業者は発生していません。また、拡大被害に及ぶ可能性が低いことから、製品については措置はとらなかった。なお、今後は製造作業をクリーンルームで行うこととし、さらに異物混入が発生した場合には、本体に安全装置（電源ヒューズ）を追加した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		
2007-0900	2000/06/16	温水洗浄便座【電気温水浴】	【電気便座】			5.製品破損	温水洗浄便座から発熱し、本体の一部が燃焼した。	約11年	当該製品は平成12年に修理履歴があり、内部配線が正常の長さ以上で埋められていたため、正常の位置に収まらずバスカバーとバスプレート間に配線を挟み込んでいたことから、発熱し発火したものと想定される。	D2	メンテナンス会社に対し、配線の修理を依頼するよう、修理依頼の指導を実施した。	製造事業者	2007/05/22	01	家庭用電気製品		

